

# 南中だより

2020.07.22 発行  
(第3号)

## 【 夏季休業日の短縮について 】

本来であれば、7月21日(火)～8月30日(日)が夏季休業の期間でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、春季におこなった臨時休校期間中の授業時数を確保するために、今年度は夏季休業期間を8月8日(土)～8月18日(火)に短縮し、学習活動に取り組んでいます。

なお、5月25日(月)に学校が再開されて以来、学校行事の精選や木曜日の6時間授業の実施、テスト期間の短縮等により、当初懸念されていた「昨年度の積み残し(未履修)分の学習」及び「今年度分の学習の遅れ」は、ほぼ解消しました。引き続き、学習活動の充実に努めてまいりますので、今後とも本校教育活動にご支援・ご協力をくださいますよう、よろしくお願いいたします。



## 【 ケータイ安全教室について 】

7月10日(金)の6校時に、携帯電話キャリア会社から講師をお招きし、「ケータイ安全教室」を開催しました。SNSを含めたインターネット上での巻き込まれやすい犯罪や不適切な書き込み等について、具体的に説明していただくとともに、利用にあたってのマナーを分かりやすく教えていただきました。

生徒たちは真剣に傾聴していました。ご家庭におかれましても、携帯電話(スマホ)やタブレット端末の所持の有無に関わらず、SNSを含めたインターネットを利用する上でのマナーや約束事等について、お子様とよく話し合っただけると幸いです。



## 【食育推進パワーアップ作戦】

私たちが健全な食生活を実践し、生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性を育むためには、各自が健全な食生活を実践していくことが大切です。そこで、徳島県食育推進計画に基づき、1年生の家庭科の授業に、栄養教諭がT2として加わり、食に関する指導を実践しました。今後とも生徒の発達段階に応じた体系的・系統的な食育の推進に努めてまいりたいと考えています。



## 【保護者の皆さまへ】

### ① 45分・5時間授業について

春の臨時休校期間の授業時数につきましては、5月25日（月）に学校が再開されてからの様々な取り組みや夏季休業日の短縮により、法定授業時数は十分確保することが可能となっています。また、中学校では1時間の学習は50分を標準に授業を行います。また、教育的な配慮に基づいた学習時間の弾力的な延長・短縮は可能とされています。そこで、従来の夏季休業期間にあたる7月21日（火）～8月30日（日）までの間は、暑さによる生徒たちの身体的な負担軽減のため、45分・5時間授業とすることにしました。

従来どおり、授業時数をきちんと確保しつつ、毎時間の授業を充実させていきますので、ご理解ください。

### ② 登下校時の服装について

先日、保護者の方から「従来の夏季休業期間中、体操服登校を検討していただけないか。」という要望が寄せられました。この件について全教職員で協議をいたしました。登下校時は体操服の方が涼しいのではないかとこの考えもよくわかりますが、本校は開校時より空調設備が完備しており、教室内は快適な状態で毎時間の学習に取り組むことができます。

そこで、体操服で登校し、体育の授業で大量の汗をかき、そのままの状態であるよりも体育の時間にのみ体操服に着替えた方が、健康面または衛生上の観点からも望ましいのではないかと判断しましたので、従来どおりの制服登校にご理解・ご協力くださいますようお願いいたします。

